

【患者さん用クリニカルパス】

	入院当日	（検査前）	入院当日	（検査後）	退院日
	月	日	月	日	月
目標	検査の必要性が理解でき、検査にのぞむことができる		痛みや発熱、血尿がなく過ごすことができる		退院後の過ごし方がわかる
説明指導	前立腺針生検について説明をします。 		看護師から入院中のオリエンテーション（説明）をします。		退院後の注意点についてパンフレットを用いて説明をします。 生検の結果は次回再来日に説明します。 
治療 処置 点滴	前立腺生検は入院後に行います。				午前中に退院できます。 
検査			処置室で10か所針を刺します。 10分～15分程度で終わります。		
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬がある時は説明します。） 処方されている抗菌剤（レボフロキサシン）は検査前に服用して頂きます。				必要時、内服薬が処方されます。 
生活行動 安静度	特に制限はありません。 		トイレ・洗面以外はできるだけベッド上で安静にします。		退院手続きが終わるまで病室でお待ちください。 退院後、出血予防を予防するため2週間は自転車・バイクなど 股間を圧迫する乗り物には乗らないようにしてください。
排泄	浣腸を行います。		検査後最初の尿を調べますので 尿を紙コップに採ってください。		
清潔			検査後は入浴できません。		退院後は入浴ができます。 ※出血予防のため熱いお風呂や長風呂は避けましょう。
食事					アルコールは出血予防のため、約1週間は控えましょう。
その他	院内禁煙となっております。大部屋での携帯電話の使用は ご遠慮ください。		痛みが強いときや肛門から出血したときは教えてください。		退院後に下記のような異常がありましたらすぐにご連絡ください。 （・血尿が濃くなり水分を取っても薄くならない・38度以上の発熱 がある・血便が続く・尿が出なくなる）

岩手医科大学附属病院
泌尿器科